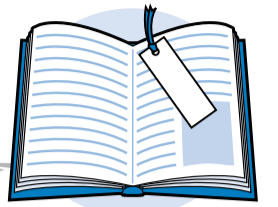


学校図書館を考える会と文庫連絡会が記念イベント開催

本で遊ぼう 本を遊ぼう!



学校図書館の地域開放日に読み聞かせなどの活動を行うみなさん(高山小学校)

祝 学校図書館が全校に 読書応援団養成講座

三鷹市立の小・中学校(小学校15校・中学校7校)全校で今年度、司書が配置された学校図書館の整備事業が完了します。三鷹の学校図書館を考える会(会員100人)・三鷹市文庫連絡会(会員80人)では、これを記念して「読書応援団養成講座」本で遊ぶ本を遊ぶを開催します。

この二つの市民団体は、市が平成7年に学校図書館の整備に着手する以前から、子どもの読書と学校図書館の役割について真剣に議論を重ね、現在もボランティアなどでいくつもの学校の図書館活動に協力してくれています。昭和49年に発足した「三鷹市文庫連絡会」は、子どもが本に親しみ、読む楽しさを体験できるようにと、地域で読み聞かせや絵本などの貸し出しを行う「地域・家庭文庫」(現在14カ所)が集まったもの。この連絡会が学校図書館に着目したのは、メディアの多様化や生活スタイルの変化による子どもの「読書離れ」がクローズアップされてきた平成2年ごろのことでした。市立小学校教育研究会図書館研究部会の先生方との交流や全小学校へのアンケート調査などを通して、「学校の先生がクラスの担任をしながら図書館を運営するのは困難なため、図書館が十分活用されていない」などの実態を把握したり、当時から全国に先駆けて学校図書館に専任を置いていた岡山市の状況を調査しました。

平成5年にはメンバー有志が「三鷹の学校図書館を考える会」を発足させ、図書館に司書を配置する署名活動を行い、請願を提出。翌年、請願は市議会でも満場一致で可決・採択されました。同会は近年では他市の講演会やシンポジウムに出席するなど活動の輪を広げる一方、市内で完成した学校図書館では、一部の学校にメンバーが読み聞かせや語りのボランティアに入るなど、引き続き積極的な活動を続けています。

「整備された図書館では利用や貸出が大幅に増え、図書の利用のされ方も見違えるような変化が始まったようです」と、事務局の高橋由紀子さん。今回開催する講座は、「今後、新しい図書館が、もっと子どもたちにも本の楽しさを伝えていけたら」と願う同会が企画する「読書応援団養成講座」です。みなさんも会場でご一緒に、子ども(おとなも)と本について考えてみませんか。

子ども(おとなも)と本について考えてみませんか。

読書応援団養成講座 2002 「本で遊ぶ 本を遊ぶ」

▽11月30日(土)・12月1日(日)、芸術文化センターで。

◇星のホール(11月30日)
①講演「スズキコージの旅と絵本」(午前10時～正午、講師は絵本作家スズキコージさん)、②講演「図書館のめざすもの」(午後2時～4時、講師は図書館情報学名誉教授・竹内振さん)。③情報交流会(午後4時から)。

※①②は参加費各200円。
◇展示室(11月30日・12月1日) 午前10時～午後5時(1日は午後4時まで)。

①スズキコージ氏絵本原画展(30日正午からサイン会)、②三鷹の学校図書館紹介パネル展、③「万華鏡を作った遊ぼう」(30日(土)午後2時～4時、児童対象、先着50人、工作実費300円)。
▼当日、直接会場へ。
↓松村宅 ☎03-6761-0414

「異業種交流プラザ」(会員25人)のみなさんによって進められています。同会は、日ごろ商工業者が業界の枠を超えて情報交換を行う場として活動しています。それがこうした取り組みを開始したのは、昨年の「父親パワーアップ講座」からでした。会員たちによる講座形式で行われたこの会で、改めて話題となったのが、家庭内における父親の存在ということでした。子どもたちにお父さんの姿が見えていない、もっと共有できるものを。そんなことから、今年には会員以外の親子も招いて、子どもたちと公園で一緒に遊ぼうという企画となりました。

「三鷹の森からハーモニー」

本開催 三鷹の森フェスティバル2002



©2001スタジオジブリ

昨年、ジブリ美術館のオープン記念に始まった、美術館を中心とした新しいまちづくりをめざす市民による手作りのイベント「三鷹の森フェスティバル」が、今年も開催されますのでぜひお越しください。

▽11月17日(本日) 午前10時30分～午後4時、井の頭公園西園(ジブリ美術館隣)・風の散歩道で。雨天中止。

◆三鷹の森音楽祭 市民のみなさんによる音楽・歌、四小吹奏楽クラブ、斉藤こ恵さんミニコンサートほか。

▼直接会場へ。雨天のときの問い合わせは三鷹商工会 ☎49-3111へ。
くわしく内容は <http://www.for-est.mitakane.jp/>



11月23日(祝)午前10時～正午 野川公園で

毎日仕事に追われて子どもと接する時間が少なかったお父さんが、子どもと一緒に遊んで、もっと父親を感じてもらおうという企画が三鷹商工会の部会の一つ、

2002みたか父親メッセ「お父さんと遊ぼう」

参加は事前申し込みですが、当日参加もOKとのこと。11月23日(祝)午前10時、野川公園(この日の広場)に集合、正午まで。定員は100人。くわしくは三鷹商工会(米光) ☎49-3111へ。

芸術文化センター風のホール

★エレヌ・グリモー
ピアノ・リサイタル
12月1日(日)15:00開演
全席指定/一般S=3,500 A=2,500 学生=1,800
会員S=3,150 A=2,250
曲目/J.S.バッハ=ブゾーニ:シャコンヌ、ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第30番ホルツ、ブラームス:3つの間奏曲
若手ピアニストの中でトップの存在であるエレヌ・グリモー。数あるコンクールにはひとつも参加せずに15歳ですでに最初のディスクを発表し、自然の中で暮らして現在アメリカでオオカミの研究も行っている彼女は、音楽界でも個性的な魅力を放っています。天性の卓越した技巧と情熱的な演奏をご堪能ください。

★沼尻竜典&TMP 28
ベートーヴェン:第九交響曲
12月7日(土)18:30開演
全席指定/会員=3,600円 一般=4,000円 学生=2,000円
出演/沼尻竜典(指揮)大倉由紀枝(ソプラノ)栗林朋子(アルト)藤川泰彰(テノール)木村俊光(バリトン) トウキョウ・モーツァルトプレイヤーズ(管弦楽) TMP第九合唱団 ほか

★リチャード・ストルツマンのホワイトクリスマス
12月14日(日)17:00開演
全席指定/会員=3,600 一般=4,000 高校生以上の学生=3,000 5歳以上中学生以下=2,000
※5・6歳のお子さんご同伴の方は、1階後方の家族席のチケットをお求めください。
※4歳以下のお子さんご入場はご遠慮願います。

出演/リチャード・ストルツマン(C1)、ルーシー・ストルツマン(Va)、ピーター・ジョン・ストルツマン(ピアノ)
曲目/ガーシュイン『アイ・ガット・リズム』、ディズニー映画『ピノキオ』より『星に願いを』、『ライオン・キング』より『愛を感じて』、『ホワイト・クリスマス』ほか
グラミー賞を2回受賞している卓越した奏者であるストルツマンの一家は、全員が演奏家です。
今回は、一家のトリオでクリスマス・ソング、ディズニー映画やミュージカル・ナンバーなど、アメリカのクリスマスムードがたっぷり。ストルツマン家の心あたたまる音楽の贈り物をご家族、お友達と一緒に楽しんでください。

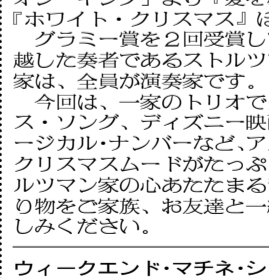
ウィークエンド・マチネ・シリーズ12
★トウキョウ・ウインズVS 田中靖人VS白石光隆
2月23日(日)14:00開演
全席指定/会員=2,000 一般=2,500 学生=1,300
※終演後の交流パーティ(定員40人・要予約)=3,000
出演/トウキョウ・ウインズ(岩佐和弘[Pf]) 和久井仁[Ob] 赤坂達三[Ct] 藤田旬[Pg] 小川正毅[Dr])、田中靖人(Sax)、白石光隆(ピアノ)
曲目/ダマーズ:17の変奏曲、ミヨ:スカラムーシュ、フランセ:恋

人たちのたそがれ、ピゼー(長生淳編曲):アルルの女(ほか)
ソロ・クラリネット奏者としても人気の赤坂達三ら、日本を代表する若手管楽器奏者たちによる数少ない木管五重奏団のひとつ「トウキョウ・ウインズ」。そこに、トルヴェール・カルテットのメンバーとして活躍中の田中靖人(Sax)と、幅広く活動を続けているピアニスト、白石光隆が加わった今回の演奏会。美しい木管楽器のどけ合う音色と、それを支えるピアノの澄んだ音色の織りなすハーモニーを存分にお楽しみいただけれます。

芸術文化センター星のホール
★ほくもわたしも寄席で大笑い! その3
11月24日(日)14:00
全席指定/会員=1,800 一般=2,000 小・中学生=1,000
出演/柳家喬太郎・柳家喬之助(落語)、林家二楽(紙切り)、大田その(お囃子)ほか
子ども向けにアレンジした落語のほか、紙切りや、落語のお囃子についての説明や実演など、昔ながらの「寄席」の楽しみをお伝えします。
※親子向けですが、対象年齢は小学生以上です。未就学のお子さんご入場はご遠慮ください。



大倉由紀枝



木村俊光

チケットインフォメーション
三鷹市芸術文化振興財団
(三鷹市芸術文化センター内)
☎47-5122
<http://mitaka.jpn.org/>
チケットのお求め方法
●電話予約 芸術文化センター ☎47-5122
●窓口販売 芸術文化センター/三鷹市美術ギャラリー/三鷹市公会堂
※発売日初日は電話での予約のみで窓口販売は行いません。
●販売時間 10:00～19:00
●休館日 月曜日
●プレイガイド
チケットぴあ ☎03-5237-9999
友の会MARCL(マークル)
財団主催の全公演のチケットが1割引(割引は2枚まで)で購入でき、優先予約日があるので、より良い席が入手可能です。また、発売日前に情報誌が届きますので、公演情報を漏れなく届くことができます。(年会費2,000円)。くわしくは芸術文化センター ☎47-5122へ。
★印の公演は託児サービスがあります。1回500円、対象:1歳半～未就学児、定員10人、要予約。